つなぎひろがる生涯学習の輪　～第9回生涯学習推進大会～

2月22日(日)、中央公民館で、第9回生涯学習推進大会が行われました。

「親子で綴る人権標語(優秀賞)の表彰式」やコスモス学級とふれあい大学の閉講式、各種団体の年間活動状況の発表など和水町の元気の源が見えるような大会になりました。

また、特別講演として、「駅前TVサタブラ」や「FMKパンゲア!」でおなじみの黒木よしひろさんが登場。「子育てに学ぶ」と題し、体当たりの楽しいトークを披露しました。

大会に参加された皆さんは、人権の大切さを再認識するとともに、素晴らしい発表や講演に聴き入っていました。

黒木よしひろさんの特別講演「子育てに学ぶ」

「親子で綴る人権標語」で優秀賞に輝いた中学生の皆さん

平成26年度 親子で綴る人権標語 優秀作品

三加和中学校（応募総数93作品）

みんなの個性は人それぞれだけど
命の重みは同じだよ
1年生　辺原（へばる）瑞穂（みずほ）さん親子

悪口を　言わない
言わせない　広めない
2年生　田川（たがわ）知佳（ともか）さん親子

「ありがとう」
その一言に　笑顔咲く
3年生　鍋島（なべしま）駿斗（はやと）くん親子

菊水中学校（応募総数121作品）

やさしさは　こころをつなぐ
たからもの
1年生　北川（きたがわ）ほのかさん親子

思いやる　やさしい言葉と
その笑顔
2年生　岩本（いわもと）翔希（しょうき）くん親子

大丈夫？　誰かが待ってる
その言葉
3年生　一番ケ瀬（いちばんがせ）美空（みそら）さん親子

活動事例発表

～郷土を愛する想い～
仲間がいるから出来ること
上津田分館　芋生田青年会　亀崎（かめさき）清貴（きよたか）さん

『学びのばば』の活動について
馬場区長　池田（いけだ）孝雄（たかお）さん

都大路をとおして学んだこと
有明高校駅伝部　主将　丸橋（まるはし）茉優（まゆ）さん

青年団の活動について
和水町青年団　団長　荒木（あらき）和久（かずひさ）さん

和水町に来て学んだ事
和水町地域おこし協力隊　柳原（やなぎはら）志保（しほ）さん

道路を彩る花　～地域のボランティア活動～

現在、役場本庁前の道路、県道16号玉名山鹿線付近には「菊水ボランティアの会」のボランティア活動によって美しい花（パンジー・キンセンカなど）が咲いています。

この取り組みを行った地域のボランティア団体「菊水ボランティアの会」は30年間以上の長い間活動。現在、45人程度で月1回、道の駅周辺や公民館付近の清掃や植栽活動を行っており、今回の植栽はこの活動の一環として行われました。会員の皆さんは、「地域へ少しでも役に立てれば。きれいに咲いてよかった。」と語っていました。

通りかかった時は、ぜひご覧ください♪

花の手入れを行う「菊水ボランティアの会」の皆さん

子ども短歌コンクールで特選！　～松村至恩（まつむらしおん） くん(岩尻)～

2月15日(日)、東京の明治神宮会館で、「第10回しきなみ子ども短歌コンクール」の表彰式が行われました。和水町からは、このコンクールで菊水東小2年生の松村至恩くんが特選に輝きました。

コンクールは、短歌づくりを通じて子どもたちの豊かな人間性を養うため、毎年全国の小学生を対象に行われています。6万を超える応募から特選に選ばれたのは30人。松村くんは県内で唯一の受賞となり、「驚いたけど、とてもうれしかった。」と振り返りました。

受賞作品は、心を込めて筆を持ち、紙に字を書いたときのようすを短歌にしています

特選に輝いた松村くん

受賞作品

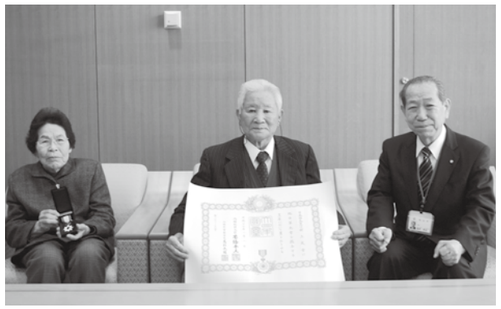
きつかった　さいごのせい書　いきをとめて　ゆっくりゆっくり　うまくかけたよ

高齢者叙勲・旭日単光章（きょくじつたんこうしょう）を受章　～村上（むらかみ） 成章（しげあき）さん(用木)～

2月16日(月)、旧菊水町議会議員として、地域の発展に尽くされた村上成章さんが高齢者叙勲・旭日単光章を受章されました。

この章は、国の栄典の1つで、長年にわたり地方公共団体などに貢献した人に授与されます。

村上さんは昭和46年に就任されてから平成3年までの20年間、町議会の円滑な運営と町政の発展のために大きく寄与されました。また、在任期間中には副議長を2年間歴任。企業誘致の実施や町営住宅の建設の推進、農林業の近代化などに尽くされ、その功績が高い評価を受けての受章となりました。



旭日単光章を受章された村上さん